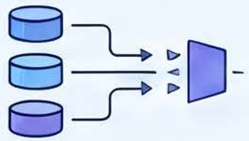
AIが変える特許実務：サマリアMCP / Agent活用ガイド

サマリアMCPとAgentの登場により、特許調査や拒絶理由対応の手順が刷新。知財担当者は単純作業から解放され、本質的判断に集中可能になります。

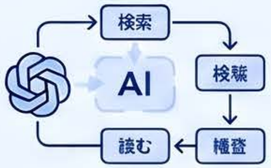
サマリア MCP



外部AI連携
Claude, ChatGPT等



利用環境と接続方式
外部AI連携と専用画面完結。



調査手順の組み立て
AIが検索・読解の順序を自動構成。

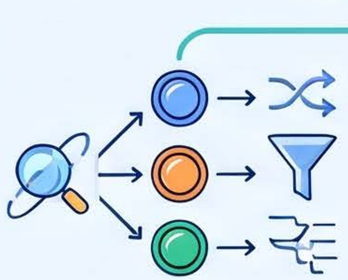


根拠確認と成果物出力
根拠段落確認とOffice出力に対応。

2つの接続方式：MCPとAgentの比較

比較項目	サマリア MCP	サマリア Agent β版
利用画面	 Claude, ChatGPT等の外部AI	 サマリア専用画面（設定不要）
主な強み	 普段のAIで市場・技術資料と照合	 調査履歴の可視化と資料作成編集

実務における主要な活用ポイント



先行技術調査の多角化
構造・機能・分類別の式で差分評価。



招絶理由の三者分離検証
審査官認定・原文・主張解釈を分離。



社内検証による精度評価
過去案件で回収率と総工数を比較。

サマリア Agent β版



サマリア専用画面（設定不要）



利用環境と接続方式
外部AI連携と専用画面完結。



調査手順の組み立て
AIが検索・読解の順序を自動構成。



根拠確認と成果物出力
根拠段落確認とOffice出力に対応。

Gemini Notebook